



**真空シール  
精密減速機  
モーター**

**一体型の制御装置部品**

フェローテックは磁性流体真空シールと直交型精密減速機、サーボモーターを業界で初めて一体化した制御装置部品を開発、近く受注を開始する。従来のように個別に組み合わせるよりも設置スペースを半減でき、半

**フェローテック**

導体や液晶の成膜工程で制御速度と位置決め精度が他社従来部品よりも2倍近く向上する。半導体や液晶パネル製造装置メーカーを中心に積極提案し、収益構造を強化する。開発した「Ferro Drive」(フェロードライブ)は、真空装置内で半導体ウエハーなどを回転させながら目的の位置に搬送する回転導入機で、制御装置を構成する部品として使う。これまで磁性流体真空シールと精密減速機、サ

ーボモーターは個別に販売され、装置メーカーが自ら組み立てていた。フェローテックは真空シールとモーターを組み合わせた部品は扱ってきたが、減速機を加えた部品は初めて。同社は精密減速機を製造する三共製作所(東京都北区)と技術提携し、真空装置内での位置決め精度の向上や整定時間を短縮した一体型部品の開発に成功した。モーターと真空シールの回転軸を直交させたことで一体型部品の設置スペースをさらに縮小し、製造装置全体の小型化も可能になる。半導体や液晶パネルの製造にとどまらず、真空装置内での精密搬送作業が必要な全世界の装置メーカーを対象に拡販する。